

厚生委員会

(議決結果)

平成23年度一般会計予算の厚生委員会所管部分は賛成多数(4対1)で可決、その他の13議案は全会一致で可決。

(主な審議の状況)

平成23年度一般会計予算

健康福祉会館及び善防園の運営管理に関して、社会福祉協議会理事長、事務局長の参考人出席の上、審議を行いました。委員からは、厚生委員会当日に厚生委員長が評議員を務める社会福祉協議会の評議員会が開催されることから評議員会の日程を再調整すべきとの意見、理事長が民生委員も兼務されていることに関連して、民生委員としての活動状況や選挙に関わる活動についての疑惑等が述べられ、別の委員からも、社会福祉協議会の改革が進んでいないとの意見や、理事等、役員選任の規約等について意見が述べられ、市長からは、社会福祉協議会の改革は、市長から見ればなかなか進んでいない現状で、理事長にも改革をしっかりと進めてもらいたいと強く言っているが、改革が進まなければ予算についても限定的な執行とならざるを得ないとも

考えているとのこと。あくま

で他団体の運営等の内容であり、社会福祉協議会として意見を踏まえての対応を求めました。

今回は、骨格予算としている中で子ども手当が予算措置されており、他では予算措置を見送っている自治体もあることから、子ども手当に対する考え方について質問があり、市長からは、子ども手当については問題があると常々言っているが、市民に迷惑がからないように予算措置は講じているとのこと。

広域化後の消防団のあり方については、消防団は地域と密着した中核的な組織で、今後関係機関との連携を図っていくが、現状では団員数は減り、団員確保にも苦慮している状況で、今後は検討委員会等で将来的な検討を行いたいとのこと。

採決を行ったところ、4対1の賛成多数で可決と決定しています。反対の理由としては、審議当日の時点で社会福祉協議会の理事、評議員等の体制が明確になっ

ておらず、強く市民から改革が求められている中で成果が感じられないことから、予算の執行には問題があるとのこと。

平成23年度病院事業会計予算

病院駐車場の不足の状況につ

いて、委員からは、利用の少ない駐輪場や、植栽等の改修による駐車スペースの確保等の提案や、職員、出入り業者も含め、病院関係者が本来駐車すべき場所に駐車しているかどうかの確認と指導の徹底、職員駐車場の市民への開放等、多くの意見が述べられています。当局からは、現状では一日20台から30台が不足している状況で、市民に対し、循環バスの利用促進を図る等の手段を検討し解決を図っていきたいとのこと。

病院の耐震化は、いまのところ計画はないが、今回の震災もあつたことから、今後全ての公共施設について見直す必要があるとのこと。

建設経済委員会

(議決結果)

平成23年度農業共済事業会計予算は賛成多数(4対1)で可決、その他の11議案は全会一致で可決。

(主な審議の状況)

平成23年度一般会計予算

指定ごみ袋について、23年4月から新たな契約となり、袋の色、デザイン等の変更を、内部で検討し、いまよりも濃い深緑色を考えているとのこと。

た。ごみ減量化促進対策協議会等で市民の声も聞くべきとの意見が述べられ、市長からは、材質や色、デザインの変更を含めて十分余裕をもって前倒しで市民に意見を求めるよう対応したいとのこと。

資源集団回収補助金について、22年度も予算を使用していないことから、使わなくても済む状況であればもっと有効な使い方をすべきとの意見が述べられ、当局からは、生活環境部としてはごみのリサイクルに対する補助と認識しており、あとはPTA活動としてどれくらい費用が必要か考え、市全体で対応すべきとの答弁でした。別の委員からは、民間の無人回収ボックス対策としてPTAの回収がない間、市が資源として確保する等の必要性について意見が述べられ、当局からは、市で回収すれば人件費が必要となるため、PTAの集団回収を学校ごとに月々に順番に配分して回収することや、できるだけ資源になるものを回収する等で収益が上がるように努力しているとのこと。

市道補修工事について、23年度は3,000万円を計上し、1件当たり200万円の予定。優

先順序を決める際に、以前から何度もお願ひされていることは考慮されるのかとの質問に、当局からは、評価指針の中で要望年度も考慮されるとのこと。委員からは、評価基準どりの施工が要望されています。

平成23年度農業共済事業会計予算

水稻病害虫防除のジャンボタニシの駆除について、23年度に予算化されていない理由についての質問に、当局からは、共済賦課率の改正による影響で一般事務費が抑制されたことや、22年度の高温障害による共済金の支払いが多かったことによる剰余金の減少により、損害防止事業が削減の対象となった。各農家には、薬剤散布だけでなく冬の場の耕起等による事前努力をお願いしたいとのことでしたが、委員からは、最も効果があるのが薬剤であり、現在は4町ほどの被害だが、徐々に被害も広がっていることから、拡大防止のため、ぜひ検討をお願いしたいとの強い意見が述べられ、市長からは、6月補正も検討したいとのことでした。

採決を行ったところ、4対1の賛成多数で可決と決定しています。